

# KING SKYFRONT

ライフサイエンスから、世界を、未来を変えていこう。



**KING**  
**SKYFRONT**  
Kansai International Gateway at SKYFRONT



まだ知らない、  
あたらしい未来を。



未来は、一体、どうなっていくのだろう。

不安もあつたりするけど、それ以上にワクワクがある。

技術は革新していくし、研究は日々、進んでいる。

医療や福祉といったライフサイエンス分野は日進月歩だ。

その研究開発をリードする拠点が、キングスカイフロント。

川崎市殿町地区、そこは世界の窓口、羽田空港の向かいにある。

世界中から多様な人材が集まり、ビジネスが創出される。

そして生まれるのは、多様な研究者たちが持つ知識や経験、アイデアが織りなす

見たことのない研究や、想像以上のイノベーション。

今、イメージできる未来の枠を超えた、私たちが

まだ知らない、驚きのあふれるあたらしい未来を、

キングスカイフロントから発信していこう。

ここ、川崎から世界が、未来が変わる。



WHAT IS

キングスカイフロント

KAWASAKI INNOVATION GATEWAY AT SKYFRONT

## オープンイノベーション拠点

キングスカイフロントは、川崎市殿町地区（羽田空港の南西、多摩川の対岸）に位置する、世界最高水準の研究開発から新産業を創出するオープンイノベーション拠点です。

## 様々な優遇制度の活用が可能

国家戦略特区・国際戦略総合特区・特定都市再生緊急整備地域に指定されているエリアであり、規制緩和・財政支援・税制支援等の様々な優遇制度の活用が可能です。

## 日本の成長戦略を牽引

約40haに及ぶこのエリアでは、健康・医療・福祉、環境といった課題の解決に貢献するとともに、この分野でのグローバルビジネスを生み出すことで、日本の成長戦略の一翼を担います。

## 多様な人材が集まり、交流が生まれる

年齢・性別・国籍を問わず、多様な人材が集まり研究を進めています。そして、研究者同士の交流が生まれ、共同研究も活発に行われています。

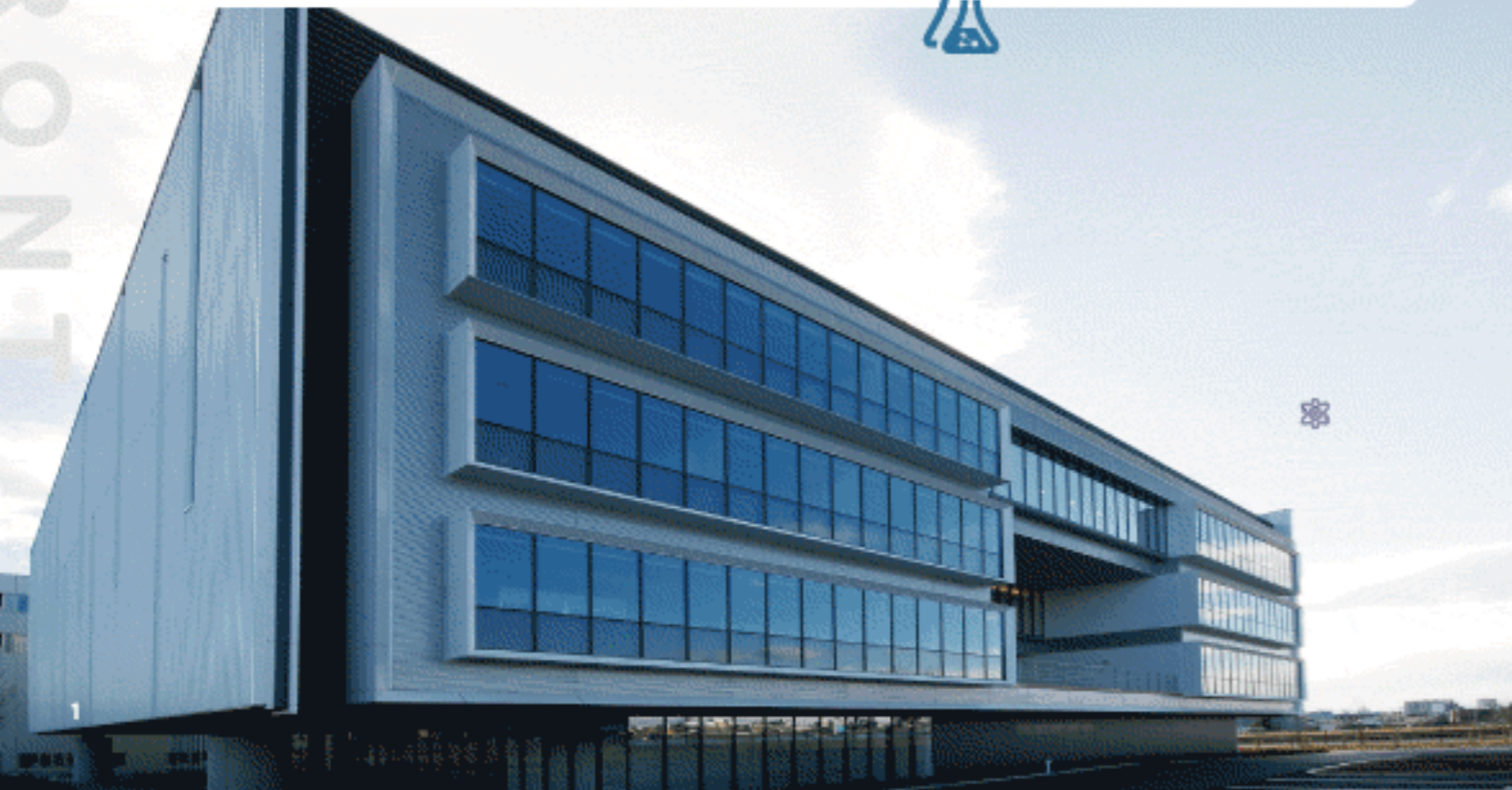
立地機関数



研究者数

約600人

獲得した  
国家プロジェクト数



# 東京からも、 横浜からも近く、 羽田空港の向かいにある立地

キングスカイフロントは、  
多摩川を挟んで羽田空港と向かい合い、  
東京や横浜とのアクセスにも優れています。  
大都市から近く、世界とつながる  
研究のまちとして存在感を増しています。



広域連携による  
イノベーションを  
学園都市つくばや  
新川崎・創造のもりなど、  
研究開発拠点と交流を深め、  
ネットワークを広げています。

## アクセス

羽田空港 (第3ターミナル) から 品川駅 から  
 車 約5分 自転車 約10分 車 電車 約30分  
 徒歩 約20分

京急川崎駅 から  
 京急大師線 [小島新田駅] まで約9分 → 徒歩 約15分  
 京急大師線 [大師橋駅] まで約8分 → 臨港バス [大師橋駅前] から約10分  
 臨港バス [川崎駅前] から約25分

## 周辺施設



### HANEDA INNOVATION CITY

食やエンターテインメントなどの文化施設と研究機関  
が同居する魅力的なエリア。



### 羽田エアポートガーデン

大規模なカンファレンスを行う会議室も備える羽田  
空港直結のオールインワン・ホテル。



### 新川崎・創造のもり

日本の未来を支える科学・技術やあたらしい産業を  
創造するインキュベーション・先端研究開発拠点。



おしえて、あなたの

ライフサイエンス



ナノ医療を通して、  
クオリティ・オブ・ライフを高めたい。



### 研究内容



「体内病院」という、革新的な医療を研究しています。ナノサイズの高分子カプセルが体内を駆けめぐり、病気の検出、診断、治療まで一貫して行います。ナノ医療を通して、スマートライフケア社会を実現することが私たちのミッションです。

### 研究活動における新規性

ナノ医療はアルツハイマーのような、これまで治療が難しいとされていた病気に効果があると考えています。私は小児患者の脳腫瘍の治療に力を入れており、彼らが安心して暮らせる環境をつくりたいと、日々研究に没頭しています。

### キングスカイフロントで研究する魅力とは？

iCONMのようなナノ医療に特化した独立の研究開発機関は世界的に見てもめずらしいので、こういった環境で働けて嬉しく思います。また、空港に隣接したダイバーシティの育まれる立地に加え、利便性や周辺環境が年々良くなっていると感じます。



ペプチド創薬で、幸福な社会へ。



### 研究内容

「ペプチド」に着目した独自の創薬開発技術を用いて、世界中のパートナーと協力し、創薬ターゲットに対するヒット化合物の探索と最適化を行っています。ペプチド創薬に特化することで、高い専門性とスピード感を持って研究を続けています。

### 研究活動における新規性

非天然アミノ酸を用いた独自のペプチド探索技術により、有効性や品質、製造コストに優れた創薬が可能になります。また、自社技術のアップデートを常に行っているため、ペプチド創薬に関しては膨大なノウハウが蓄積されています。

### キングスカイフロントで研究する魅力とは？

ライフサイエンスの施設が集まって交流が生まれることです。実際に、共同研究先のラボがキングスカイフロント内にあったことも。一方で、これまで課題と感じていたアクセスも多摩川スカイブリッジ開通により、通勤や空港利用が便利になると期待しています。

**iCONM**  
Innovation Center of NanoMedicine

ナノ医療イノベーションセンター  
(iCONM)

Sabina Quader

  
**PeptiDream**

ペプチドリーム株式会社

倉崎 晴彰



おしえて、あなたの

ライフサイエンス



市民の健康を守りたい。



### 研究内容

微生物部門、理化学部門、感染症情報センターの3部門に分かれ、市民の健康を守るために、調査研究、試験検査、情報発信などを行っています。特に調査研究に関しては、施策に反映できるエビデンス構築を目的としています。

### 研究活動における新規性

市内医療機関との迅速な情報共有のため、平成26年に川崎市感染症情報発信システム（KIDSS）を立ち上げ、積極的に情報発信を行っています。感染症診療を包括的に支援するこのようなシステムは、他の自治体にはない先進的な取組だと思っています。

### キングスカイフロントで研究する魅力とは？

他団体様とイベントを共同開催したり、セミナー参加を通して、研究のヒントを得られることです。また、当初は課題だった利便性や周辺環境は、日に日に良くなっています。年々進化して発展していく街で働くことができ、とても刺激になります。

アレルギーから、社会課題を解決する。



### 研究内容

京都府立医科大学、立川病院、\*UJAそして殿町タウンキャンパス、4箇所での活動を組み合わせながら研究を進めています。専門はアレルギーです。アトピー性皮膚炎、薬剤アレルギーなどの医療分野に限らず、VR酔いのような社会活動によって起こりうる健康被害まで研究しています。

### 研究活動における新規性

リアルワールドデータの解析により、あたらしい治療がどのように社会実装されているかの調査と、医療の均てん化に資するエビデンスを創出していくことです。また、VR酔いについてもUJA主催のVRフォーラムをモニタリングするなど、最新の生きたデータを収集し、解析を行っています。

### キングスカイフロントで研究する魅力とは？

事務局との距離感が近くサポートを受けやすいですし、自分の研究を事業化するにあたって、手続きがキングスカイフロント内で完結するのもありがたいですね。また、世界中の研究機関とつながりやすい立地も大きな魅力です。

\*UJA：一般社団法人 海外日本人研究者ネットワーク。  
海外で活躍する日本人研究者約6,000人のネットワークで、足立先生が代表理事兼会長を務めている。



KAWASAKI CITY

川崎市健康安全研究所

丸山 絢



慶應義塾大学  
殿町タウンキャンパス

足立 剛也



おしえて、あなたの  
ライフサイエンス



ヒトの健康・福祉を考えた研究を。



## 研究内容

実験動物を用いた医学研究を通じて人々の健康や福祉の向上に貢献することを目指しています。例えば実験動物の福祉に配慮しながら、ヒト化マウスやコモンマーモセットといったヒトの病態や疾患を再現したモデル動物の開発や評価を行っています。



## 研究活動における新規性

ヒトにより近いモデル動物や評価法の開発を行っています。私はMRIを用いたイメージング技術の開発を担当しており、アルツハイマー病などの原因となる脳内の老廃物がどのように体外に排出されるかを観察する研究に力を入れています。

## キングスカイフロントで研究する魅力とは？

私たちが開発したモデル動物を提供したり、お持ちのモデル動物を実験動物中央研究所にあるMRI/CTで観察したりすることができます。MRI/CTは創薬研究に限らず、食品や材料化学の分野にも応用可能です。キングスカイフロント内の研究機関同士の連携も密で、それぞれの得意分野を活かした共同研究に発展できることが魅力です。

**CIEA**

SINCE 1952

実験動物中央研究所

小牧 裕司



ビジネス環境

Business Environment



## イノベーションを促進する施設

### キングスカイフロント・ビジネス環境としての魅力

キングスカイフロントには、実験動物中央研究所をはじめとする高機能な研究機器の共同利用が可能な研究所や、レギュラトリーサイエンスを担う国立の研究所、最新のラウンジ、サステナブルなホテルなど、イノベーションを促進する魅力的な施設がそろっています。

### 国立医薬品食品衛生研究所

医薬品、医療機器、食品、化学物質についての品質、安全性、有効性を正しく評価するための試験・研究や調査を行う機関。キングスカイフロント進出企業と共同研究も可能です。

### LINK-J コミュニケーションラウンジ

キングスカイフロント域内外の企業・研究機関やLINK-J会員など、研究者、事業家、投資家たちが交流する機会を創出し、異分野融合研究や新たな事業連携などを促進するコミュニケーションラウンジを川崎市とLINK-Jで共同運営しています。



### 川崎キングスカイフロント 東急REIホテル

臨海部の倉庫をイメージしたサステナブルなホテル。開放的なカフェスペースでは、マッチングイベントなども開催され、エリア内外の研究者同士の交流の場として利用されています。

### キングスカイフロント マネジメントセンター

エリアマネジメントに関わる川崎市の現地事務所。エリアに関する問い合わせや相談などのワンストップサービス機能を持つとともに、立地機関同士の顔の見える関係づくりのハブ的役割も担っています。





# 地域にあらたな価値を創出する、キングスカイフロントのクラスター運営



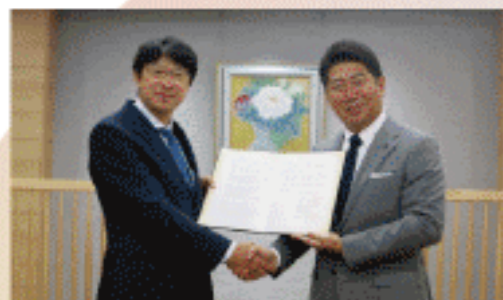
## クラスター化推進機能

キングスカイフロントで働く研究者たちの交流により、  
研究における相互作用を生み出す仕組づくりをする

実施主体：公益財団法人 川崎市産業振興財団 殿町キングスカイフロントクラスター事業部

### LINK-J

(一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン)



医薬関連企業が集積する日本橋を拠点にオープンイノベーションの促進や新産業創出を支援する法人である LINK-J とライフサイエンス領域に関する相互連携の覚書を締結。イベント、プログラム等における共催や各種情報の交換・発信、相互施設利用による情報交流を行います。

### BioM Biotech Cluster Development GmbH(ドイツ)



健康・医療・福祉分野を中心とした経済交流に関する覚書を締結。双方の地域における企業、研究機関の機微しを行い、連携することによる国際的イノベーション創出を目指します。

### BtoB マッチング



国内外のバイオクラスターや大手製薬企業などと連携したビジネスマッチング、ピッチイベントなどを定期的に実施しています。

### サイエンスカフェ (Tonomachi Cafe)



異分野融合による最先端の研究開発・成果の事業化・人材育成を一体的に展開するため、カフェ形式のセミナーを定期的に開催。事業創出のきっかけとなることを目指します。

研究者のビジネスを活性化させる

## エリアマネジメント機能

顔の見える関係をつくることで、  
研究者が活動しやすいまちづくりをする

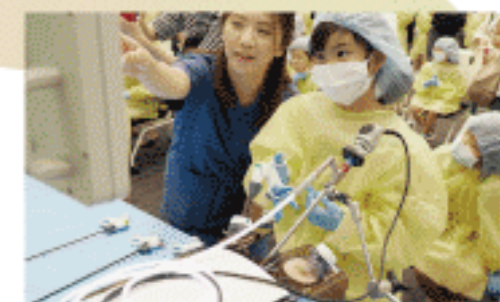
実施主体：キングスカイフロントネットワーク協議会

### 共通課題の検討・解決、情報共有



各種セミナーや総務企画部会の実施  
各機関の総務担当者が集まり、共通の課題に関する意見交換やエリアに関する情報共有が行われる総務企画部会を定期的に開催。テーマは防災、感染症対策から将来目指すべき拠点まで、多岐にわたります。

### 地域への貢献



### 夏の科学イベント

主に小学生を対象に夏休みの学習や自由研究のテーマに役立つ体験型イベント「夏の科学イベント」を開催。サイエンスを身近に感じてもらい、科学技術に対する興味・関心を持つきっかけから未来の研究者の育成につなげます。

研究者のためのまちづくり

### 組織の枠を超えた交流の場づくり



### 交流イベント

新年交流会(懇親会)、ボウリング大会、川崎プレイブリーダーの試合観戦やエリア周辺の企業見学など、組織の枠を超えた交流イベントを企画・開催し、顔の見える関係づくりを促進しています。



キングスカイフロントネットワーク協議会 会長 野村龍太

キングスカイフロントネットワーク協議会とは  
研究者や職員が集まってできる自治的な協議会です。実際に、イベントや会議に現場の研究者たちが積極的に参加し、交流が生まれ、地域貢献や共同研究にもつながっています。数十年後の未来を見据えたまちづくりを、川崎市と協力して進めています。

# オープンイノベーションが生まれる、

Urban Development

## キングスカイフロントを築いた事業

1970年当時、ここはいすゞの自動車工場でした。2001年、いすゞの工場移転によりURが跡地を取得。

URによる用地取得以来、川崎市等関係者とまちづくりの方向性の検討を重ね、

2010年にURと川崎市が共同で土地区画整理事業を施行し、キングスカイフロントが誕生しました。

キングスカイフロントは、

- ・環境・ライフサイエンス分野で世界をリードするまち
- ・羽田空港との近接性を活かした、活力溢れるまち（ヒト・モノ・コトの交流）
- ・多摩川の豊かな自然と触れ合える、地球環境にやさしいまち

をコンセプトにURのまちづくりの知見を最大限に活用。

オープンイノベーション拠点にふさわしいまちづくりの実現により、

日本の成長戦略を担うライフサイエンス分野の企業が続々と集積。

産・官・学の連携拠点として、市民交流の場として、働くひと、地域のひとに親しまれています。



羽田空港跡地地区（第1ゾーン）

URが土地区画整理事業を施行。天空橋駅前交通広場が完成し、先端産業・文化産業の拠点「羽田イノベーションシティ（HiCity）」が開業。都市計画公園や道路の整備を進めています。



ソフムナード羽田緑地

周囲を一望できる展望テラスを備えた水辺沿いの散策路。



羽田空港跡地地区（第2ゾーン）

羽田空港第3ターミナルに隣接した交流拠点として、宿泊施設・大規模複合施設「羽田エアポートガーデン」が誕生。



多摩川スカイブリッジ

2022年に開通した多摩川スカイブリッジ。羽田空港とのアクセスが向上し、広域的な成長戦略拠点を形成します。

# キングスカイフロントのまちづくり

Before

いすゞ自動車工場



1970



臨海部の今後の展開

南武田周辺地区に「Society5.0」を先導する拠点を形成するなど、土地利用転換を踏まえた高度な価値を創出する拠点を形成するとともに、キングスカイフロントの効果の周辺への波及を目指します。

After

キングスカイフロント  
& 羽田空港跡地地区



2022

第1ゾーン

第2ゾーン

羽田空港

多摩川スカイブリッジ





# KING SKYFRONT

あっ、そんな未来があったんだ。



Colors, Future!  
ひらいて、未来。  
川崎市

——— 数に、ルネッサンス ———



UR 都市機構

川崎市都市開発部都市計画課本町キングスカイフロントマネジメントセンター  
電話：044-276-9209 E-mail:09kings@city.kawasaki.jp

